

暮らしを豊かに、未来へつなげる道しるべ ～奥出雲町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）～ 【ダイジェスト版】

背景と目的

地球温暖化が進むことで、豪雨災害の頻発や農作物の品質低下、熱中症の増加など、わたしたちの生活に身近なところでも、地球温暖化による気候変動の影響が予測されています。地球温暖化対策の推進は地球規模での課題ですが、奥出雲町でも、45年前に比べて年平均気温が約1.2度上昇しています。

本町においても、住民・事業者・行政が役割分担をして連携することで、地域の視点から地球温暖化対策に積極的に取り組む必要があります。地域レベルでの温暖化対策に取り組み、環境にやさしいまちづくりを進めるため、「奥出雲町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定しました。みなさまにも内容をご理解いただき、地球温暖化対策へのご協力をお願いいたします。

温室効果ガス排出量の削減目標

町では、国の施策や町独自の取組みを実行した場合などの削減見込量をふまえ、国の温室効果ガス排出量削減目標に準じた目標値を設定しました。

2030(令和12)年度における温室効果ガス排出量を
2013(平成25)年度比で50%以上削減

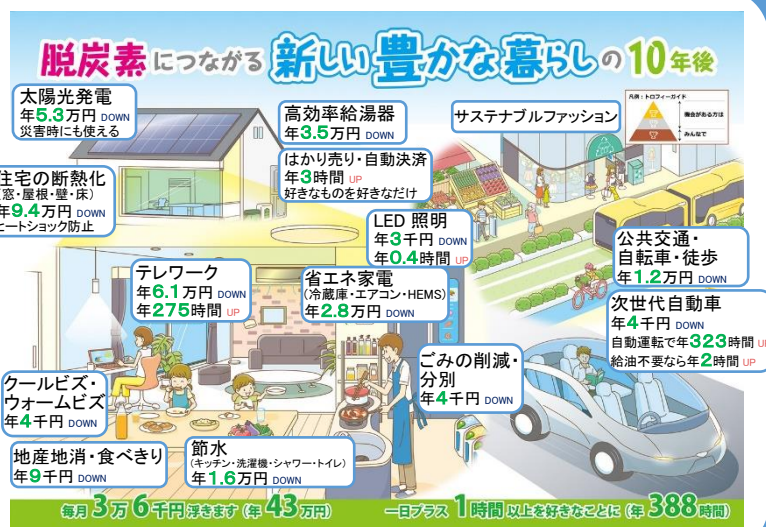
2050(令和32)年度における温室効果ガス排出量を実質ゼロ

脱炭素につながる新しい豊かな暮らしの10年後

脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動「デコ活」を推進しています。

今から約10年後、生活がより豊かに、より自分らしく快適・健康で、そして温室効果ガスの排出量も少なくすることができる「新しい豊かな暮らし」が提案されています。

出典：環境省「デコ活」HP



奥出雲町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の全文は町HPをご参照ください。
<https://www.town.okuizumo.shimane.jp/www/contents/1730963466211/index.html>



奥出雲町の取組

奥出雲町では、住民・事業者・町がそれぞれの立場で連携しながら、4つの施策について重点的に進めます。

重点施策	具体的な取組	取組主体
太陽光発電の導入	公共施設への太陽光発電設備を設置。戸建て住宅や事業所への太陽光発電設備等の導入を奨励。	住民町 事業者
環境教育(木育)の推進	木を使うことと環境を守ることが繋がっていることを学び、木育を核とした子育て世代に選ばれるまちづくりを推進。	住民町 事業者
J-クレジットの創出	森林経営活動によるCO ₂ 吸収量のクレジットを創出・販売し、脱炭素の活動を地域内経済循環につなげる。	町
脱炭素化に資するネットワーク整備	住民サービスのデジタル化とテレワーク環境の整備、公共交通の利用促進、生活機能の集約化などの体制づくり。	住民町 事業者

町では脱炭素の取組みを推進するため、住民の皆さまが活用できる奨励金等を用意しています。是非ご活用ください。

〇脱炭素の暮らしづくり推進設備導入促進事業奨励金

家庭における快適な住環境と脱炭素に寄与する暮らしづくりを推進するため、太陽光発電システム、蓄電池、薪ストーブ・ペレットストーブ、LED照明、高効率給湯器、断熱窓等を導入する事業に奨励金を交付します。【事業者の皆さまも活用できます。】



〇町産材利用促進事業費補助金

林業及び住宅関連産業の振興と町内産木材の利用促進を図るため、町産材を使用して住宅の新築、増改築、修繕、リフォーム又はリノベーションを行う場合に補助金を交付します。

〇電気自動車等普及促進事業奨励金

電気自動車等の普及を促進し、地球温暖化対策の推進を図るため、電気自動車又はプラグインハイブリッド車を町内の販売店から購入する事業に奨励金を交付します。【事業者の皆さまも活用できます。】



国の取組

国では、2050年カーボンニュートラルの実現に向け、家庭の省エネを強力に推進するため、住宅の断熱性の向上や高効率給湯器の導入等の住宅省エネ化を支援する補助事業を創設しています。国の予算成立後、募集が開始されますので、ご活用ください。

子育てエコホーム
支援事業

先進的窓リノベ事業

給湯省エネ事業

【お問い合わせ】奥出雲町役場環境政策課 TEL:0854-54-2513

【2024年12月配布】